



二俣川小だより

1月号

横浜市立二俣川小学校

令和3年1月6日

校長 泉 太郎



あけましておめでとうございます

校長 泉 太郎

この横浜は穏やかな天気の中、新年を迎えました。しかし、首都圏の知事は政府に緊急事態宣言の発令を要請するなど、新型コロナウイルスの感染はさらに拡大しつつあります。この生活がいつまで、どのように続いていくのか、学校の教育活動はどうなっていくのかとても不安ではありますが、私たち二俣川小学校教職員は、子どもたちの健やかな成長を願い、今年も保護者の皆様、地域の皆様と共に子どもたちを指導・支援していきたいと考えています。本年もどうぞよろしくお祈りします。

冬休み前後の朝会で子どもたちに次の二つの話をしました。



「一年の計は元旦にあり」

新しい年の目標や計画は、一年の初め、1月1日元旦に立てるとよいという意味です。子どもたちには、「一年の初めに、新しい気持ちで、目標やめあてをきめることができるとよいですね。」と話しました。新年を迎え、ぜひ新しい気持ちで何かにチャレンジしたり、トライしたりできるとよいと思います。少しがんばれば達成できそうな小さな目標やめあてで十分です。「できたな」「がんばったぞ」と実感できることが大切ですし、その積み重ねが自信となり、やがて大きな目標やめあての達成につながることでしょう。そのためには、ご家族の協力も不可欠です。日々忙しい中ではありますが、子どもたちの目標やめあて、その実現に向けてがんばっている姿や行動に、励ましや称賛の声かけをお願いします。



「笑う門には福来たる」

笑顔があふれる家庭には幸せがやってくるそうです。「二俣川小学校が笑顔であふれ、みんなが楽しく学校生活を送れるとよいですね。」と話しました。本校のキャッチフレーズ「笑顔いっぱい、友達いっぱい」が目指す、学校が大好きで、友達が大好きで、勉強したり遊んだりすることが大好きな子どもが一人でも増えることを願っています。当たり前のことのように感じますが、実際には様々な理由で学校に通うことが難しい子どもたちがいます。二俣川小学校の子どもたちの中にも、様々な悩みや不安を抱え、学校に行くことが不安だったり、難しかったりする子どもたちがいます。ぜひ、保護者の皆様と一体となり、子どもたちの不安や悩みを軽減、解消していきたいと思ひます。笑顔があふれる二俣川小学校にするために、保護者の皆様、地域の皆様と取り組んでいきたいと思ひます。



令和3年もどうぞよろしくお祈りいたします

横浜市立二俣川小学校

職員一同